

2023年度 産業保健研修のご案内(2023年12月～2024年1月)

島根産業保健総合支援センターでは、看護職・産業保健・労働衛生業務等に携わる皆様を対象に研修会等を開催しています。産業保健に係るすべての方に対し専門的かつ実践的能力の向上を図ることを目的に実施するものです。
新型コロナウイルス感染状況及び申込者が少ない場合など、研修会を中止する場合がありますのでご了承願います。

研修番号	日時	テーマ	講師・研修内容	会場	定員
28	12月2日(土) 14:00～16:00	職場のハラスメントとメンタルヘルス	・吉積 宏治 産業保健相談員(吉積労働衛生コンサルタント事務所代表) 職場のハラスメントとメンタルヘルスについて解説を行っていただきます。	労働会館【松江市】	25名
29	12月7日(木) 14:00～16:00	過重労働による健康障害防止対策	・磯村 実 産業保健相談員(島根大学 人間科学部 人間科学科 教授) 働き方改革関連法の一環として行われた2019年の労働安全衛生法改正により、産業医の権限の強化を含めた過重労働による健康障害の防止対策が強化された。本研修では過重労働による健康障害について概説し、事業場が取り組む対策や産業医による面接指導について解説する。	出雲市民会館【出雲市】	25名
30	12月16日(土) 14:00～16:00	働く世代での肥満の現状	・山崎 雅之 産業保健相談員(島根大学 人間科学部 人間科学科 准教授) 働く世代での肥満やメタボリックシンドロームの改善が叫ばれて久しいが、最新の国民健康・栄養調査によれば、肥満者の割合は減少しておらず増加している。特に男性で40代、50代が約4割、60代でも3.5割がBMI≥25の肥満と判定されている。女性では50代が2割、60代が約3割となっている。これらの結果は健康経営の観点から非常に憂慮すべきことである。このような現状に対して、近年では食習慣、運動習慣の改善の妨げとなっている要因やこれらの健康習慣に対する嗜好性といった行動習慣の調査、研究に注目が集まっている。本研修会では、最新の行動習慣を絡めた肥満研究を紹介する。	浜田市立中央図書館【浜田市】	25名
31	12月23日(土) 14:00～16:00	ILO国際じん肺分類2022と国際HRCT分類(IGOERD)を用いたじん肺読影実習	・田村 太郎 産業保健相談員(島根大学 医学部医学科 環境保健医学講座 准教授) 日本で用いられているじん肺のレントゲン分類の元になった国際労働機関のじん肺写真も昨年ようやくデジタル版が公表された。直接標準写真としてCTは取り込まれていないが、国際的にも実臨床ではCT、特にHRCTは呼吸器疾患の評価に重要な位置を占めている。今回ILO分類とCT分類を概説し、標準写真や症例のレントゲン、CTを実際に読影することでじん肺の画像所見や病態について解説する。	出雲市民会館【出雲市】	20名
32	1月11日(木) 14:00～16:00	生活習慣病対策 - 労災二次健診の活用	・塩飽 邦彦 産業保健相談員(塩飽労働衛生コンサルタント事務所所長) 定期健康診断は、労働者の健康状態を把握し、労働時間の短縮、作業転換等の事後措置を行い、脳・心臓疾患の発症の防止、生活習慣病等の増悪防止を図ることなどを目的としている。事業者は、健康診断結果に異常所見がある労働者について、健康保持に必要な措置について、医師等の意見を聴かなければならないことになっている。増加する生活習慣病の対策、また労災二次健診の活用について解説する。	出雲市民会館【出雲市】	25名
33	1月20日(土) 14:00～16:00	ILO国際じん肺分類2022と国際HRCT分類(IGOERD)を用いたじん肺読影実習	・田村 太郎 産業保健相談員(島根大学 医学部医学科 環境保健医学講座 准教授) 日本で用いられているじん肺のレントゲン分類の元になった国際労働機関のじん肺写真も昨年ようやくデジタル版が公表された。直接標準写真としてCTは取り込まれていないが、国際的にも実臨床ではCT、特にHRCTは呼吸器疾患の評価に重要な位置を占めている。今回ILO分類とCT分類を概説し、標準写真や症例のレントゲン、CTを実際に読影することでじん肺の画像所見や病態について解説する。	浜田市立中央図書館【浜田市】	20名
34	1月27日(土) 14:00～16:00	働く世代での肥満の現状	・山崎 雅之 産業保健相談員(島根大学 人間科学部 人間科学科 准教授) 働く世代での肥満やメタボリックシンドロームの改善が叫ばれて久しいが、最新の国民健康・栄養調査によれば、肥満者の割合は減少しておらず増加している。特に男性で40代、50代が約4割、60代でも3.5割がBMI≥25の肥満と判定されている。女性では50代が2割、60代が約3割となっている。これらの結果は健康経営の観点から非常に憂慮すべきことである。このような現状に対して、近年では食習慣、運動習慣の改善の妨げとなっている要因やこれらの健康習慣に対する嗜好性といった行動習慣の調査、研究に注目が集まっている。本研修会では、最新の行動習慣を絡めた肥満研究を紹介する。	労働会館【松江市】	25名

研修会申込書



FAXでお申し込みの場合は、下欄にご記入のうえ当センターまで送付願います。(ウェブサイトや右のQRコードからもお申し込みいただけます。)

お申込み後にキャンセルされる場合は、早めに連絡を頂きますようお願いいたします。(研修会当日の急なキャンセルについては除きます。)

希望研修番号				島根産保 検索
氏名	職種 (○で選択)	1.医療職 2.産業看護職 3.衛生管理者 4.人事労務担当者 5.事業主 6.労働者 7.その他()		
勤務先 (名称・所在地)	TEL	()	-	(自宅・勤務先)
	FAX	()	-	(自宅・勤務先)

※ 島根産業保健総合支援センターの電話番号及びFAX番号 TEL:0852-59-5801 FAX:0852-59-5881

※ 最新の研修案内をメールマガジンで配信しています。メールマガジンの登録は当センターのウェブサイトからお申し込みください。

※ 本用紙に記載された個人情報、産業保健活動総合支援事業の目的以外には使用いたしません。